

(別添7)

事業所名 望箭荘グループホーム山国

2 目標達成計画

作成日: 平成30年8月3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	○急変や事故発生時の備え 利用者の急変・事故発生等に備えて、初期対応が出来る知識や実践が、すべての職員に身に付いているとは言えない。家族や主治医との連携体制を整える必要がある。	事故発生等における初期対応について、職員全員がマニュアルに沿って的確に出来るようにする。また、家族・医療機関と適切に連携し、利用者及び家族に不安を与えないようにする。	応急手当等の初期対応の研修を受講し、事業所内での訓練を定期的に行う。急変時の処置に対する希望等、同意書の作成を徹底する。	12ヶ月
2	35	○災害対策 災害時の的確な状況判断を全職員が身につけているとは言えない。 避難時に備えた寝具の準備が十分とは言えない。	全職員が的確な判断や初期対応が出来るようにする。 利用者に不自由がないように寝具等を準備する。	災害体験を生かし、災害対策に向けての話し合いをし、体制を強化し準備を整える。 行政及び地域と密に連携をとり避難場所の事前確認、避難先での必要資材の見積もりを行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。